

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： シングルセル・マルチオミックス解析による線維化シグナルネットワークの全貌解明
2. 研究代表者： 石本 崇胤（（公財）がん研究会 がん研究所 部長）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、シングルセル解析と疾患モデルマウスを用いた機能解析の融合により、腫瘍組織の線維化シグナルネットワークの全貌解明を目指す。フェーズ 1 では、がん組織繊維化のオリジナルモデルを確立し、腫瘍繊維化のメカニズムの解明を進める等、着実な成果を上げた。フェーズ 2 では、各研究項目においてしっかりした内容で堅実な計画が立てられており、がんの繊維化の本質に迫る成果が達成されることが期待される。また、研究体制が強化されたことでより一層の研究推進へ繋がることを期待する。

以上